

港南歴史散策の会

- 平成13年8月 港南区主催の「街の先生オープンスクール“港南の歴史を学ぼう”」を受講したことがきっかけで、街角の歴史の現場をたどる「港南歴史散策の会」がスタートしました。
歴史散策は、1回/月 第一土曜日のAM8:45～12:30とし、平成13年10月、港南区内の上大岡地区から始まりました。
その後、区内の「縄文～古墳時代の遺跡地」や「相武の国境の道」「港南区内を通るかまくら道や金沢道」を散策、さらに散策の範囲を広げ「日本の夜明けとして脚光をあびた横須賀・浦賀の町」や「横浜市内の東海道宿場町」等を散策しています。
- 今年は横浜開港150年で、港南区も区政40年の記念の年です。「港南歴史散策の会」も平成21年6月で90回目の散策となりました。
これに因んで、今年の7月からは横浜山手を中心に散策、横浜発展の経過を学んでいます。

例会：毎月第1土曜日 午前8時45分～12時30分の散策

集合場所：散策時に次回集合場所を通知・確認(当日配布資料に記載あり)

コース：散策時に次回散策コースを通知・確認(当日配布資料に記載あり)

(雨天時は市内博物館見学)

会員：現在25名

会費：¥3,600(半年、一括)、他入会随時。

資料：散策資料 当日配布、散策レポートを翌月散策時に配布

講師：「港南の歴史研究会」会長 馬場久雄

散策に見た港南区の一こま (散策レポートより)

第79回 おばこ台遺跡と出土品
港南台・雑色杉本遺跡等多くの遺跡がある



第28回 迎陽隧道と武相国境の道(トンネルの上)
右、芹が谷 1-1 武相国境上の道標(第17回)



第34回 久良岐公園・能舞台
久良岐の名は767年から使われている
の能舞台は昭和44年移築、右真光寺のシビ



第4回他 学校の郷土資料館
区内の日野・日下・桜岡小学校や笹下中学校に
近在から集めた遺跡出土品等が保管されている
日下小学校の郷土資料館

